



ともに日弁連を変えよう！

市民のための司法をつくる会（変えよう！会）

代表：及川 智志（顧問：宇都宮健児・海渡雄一）

（連絡先：国府泰道 TEL 06-6311-9182 FAX 06-6311-9280）

人権擁護の担い手である弁護士が多くが経済的に疲弊している状況を改善し、弁護士が生き生きと活躍できる環境をつくるため、日弁連は効果的な取組みを進めなければなりません。また、日弁連は会員の意見を民主的に反映する必要があります。当会は、そのような日弁連に変えるために、2019年6月の発足以来、全国のみなさまと意見交換等を続けて参りました。その成果として、このたび当会が求める重要政策の骨子を以下のとおり定めました。つきましては、全国の会員各位に賛同をお願いする次第です。

ご賛同いただけるみなさまにおかれましては、末尾の返信欄にご記入の上、FAXまたはメールでのご返信をお願いいたします。

【 新・政策骨子 】

< 弁護士がその使命を全うできるよう弁護士の生活を守る >

- 1 民事法律扶助の報酬と国選報酬の引き上げ
 - その実現のための組織を日弁連に設置し、全国の弁護士の総力を結集する。
- 2 会費減額（支出の見直し）
- 3 弁護士の就労環境の改善

< 日弁連の会務運営方法の改革 >

- 1 多すぎる会務による地方会への加重負担の是正
- 2 理事会の形骸化（報告に多くの時間が費やされる）の是正
- 3 総次長と嘱託弁護士の権限の肥大化の是正
単位会及び各種委員会の軽視の是正

< 法曹養成制度の改革 >

- 1 司法試験合格者数を年間1000人以下（弁護士人口増の緩和）
- 2 誰でも受験できる司法試験に（法科大学院を要件としない制度に）
- 3 「谷間世代」への一律給付実現と給費制の完全復活

< 人権と憲法 >

人権と憲法を護る活動の更なる推進

< 法テラスの改革 >

- 1 償還減免の拡充（給付制に向けた国民運動）
- 2 日弁連法律援助事業の公費化
- 3 手続の改正（手続と決定の透明化と合理化）

*9月10日(金)決起集会開催の予定（後日ご案内いたします。）

【返信欄】 変えよう！会 宛 ファックス 06-6311-9280 メール kokufu@taiheiyolaw.com

変えよう！会の賛同者になる。 賛同者名公表に同意する。

変えよう！会の賛同者メーリングリストへの登録に同意する。（各口にレ点チェックをお願いします。）

（お名前） _____ （所属会） _____

（登録番号） _____ （メールアドレス） _____

活動資金のカンパをお願いします

（振入口座） 三井住友銀行伊丹支店 普通預金「5055933」

カ エヨ ウカイ カイケイ タケモトカ コ
「変えよう会 会計 武本夕香子」

チェンジ日弁連

